

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成 25 年 9 月 12 日 (2013.9.12)

【公開番号】特開 2010-209329 (P2010-209329A)
 【公開日】平成 22 年 9 月 24 日 (2010.9.24)
 【年通号数】公開・登録公報 2010-038
 【出願番号】特願 2010-44626 (P2010-44626)
 【国際特許分類】

C 0 8 L 101/02 (2006.01)

G 0 1 N 33/48 (2006.01)

G 0 1 N 33/497 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 101/02

G 0 1 N 33/48 S

G 0 1 N 33/497 A

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 8 月 5 日 (2013.8.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

乾燥用ポリマーチューブであって、2 以上のポリマーと相溶化剤とを含む不均一相ポリマー組成物を含み、前記 2 以上のポリマーのうちの少なくとも 1 つは スルホン化された基を含み、前記相溶化剤は、ポリ（メタクリル酸メチル）（P M M A）とメタクリル酸メチルブタジエンスチレン（M B S）からなる群から選択され；かつ前記乾燥用ポリマーチューブは、気体中に C O₂、O₂、または両方の濃度を維持しつつ、前記気体由来の水、水蒸気またはその両方をパーベーレーションするように適合された、乾燥用ポリマーチューブ。

【請求項 2】

前記不均一相ポリマー組成物が、実質的に共連続相構造を有する、請求項 1 に記載の乾燥用ポリマーチューブ。

【請求項 3】

前記 2 以上のポリマーのうちの少なくとも 1 つが、ポリオレフィン、フッ素重合体またはこれらの組み合わせを含む、請求項 1 に記載の乾燥用ポリマーチューブ。

【請求項 4】

前記フッ素重合体が、ポリ（フッ化ビニリデン）（P V D F）またはそのいずれかの誘導体を含む、請求項 3 に記載の乾燥用ポリマーチューブ。

【請求項 5】

スルホン酸基を含む前記ポリマーが、スルホン化ポリスチレン、スルホン化スチレン共重合体またはそれらのいずれかの混合物もしくは誘導体を含む、請求項 1 に記載の乾燥用ポリマーチューブ。

【請求項 6】

前記スチレン共重合体が、熱可塑性エラストマー（T P E）である、請求項 5 に記載の乾燥用ポリマーチューブ。

【請求項 7】

前記乾燥用ポリマーチューブの内径が $1.0 + 0.1$ ミリメートル (mm) であり、前記乾燥用ポリマーチューブの外径が $1.24 + 0.02$ mm であり、前記乾燥用ポリマーチューブの長さが 50 mm である場合に、前記乾燥用ポリマーチューブが、 22 の温度および湿度 34 % で 100 % を超える水吸収を有する、請求項 1 に記載の乾燥用ポリマーチューブ。

【請求項 8】

前記乾燥用ポリマーチューブの内径が $1.0 + 0.1$ ミリメートル (mm) であり、前記乾燥用ポリマーチューブの外径が $1.24 + 0.02$ mm であり、前記乾燥用ポリマーチューブの長さが 50 mm である場合に、前記乾燥用ポリマーチューブが、 22 の温度および湿度 34 % で 150 マイクロリットル / 時間を超える水エバポレーション速度を有する、請求項 1 に記載の乾燥用ポリマーチューブ。

【請求項 9】

前記乾燥用ポリマーチューブが、実質的に円形の内側断面を有する、請求項 1 に記載の乾燥用ポリマーチューブ。

【請求項 10】

前記乾燥用ポリマーチューブが、実質的に円形の内側断面および非円形の外側断面を有する、請求項 1 に記載の乾燥用ポリマーチューブ。

【請求項 11】

前記乾燥用ポリマーチューブが、非円形の内側断面および実質的に円形の外側断面を有する、請求項 1 に記載の乾燥用ポリマーチューブ。

【請求項 12】

前記乾燥用ポリマーチューブが、非円形の内側断面および合致する非円形の外側断面を有する、請求項 1 に記載の乾燥用ポリマーチューブ。

【請求項 13】

前記乾燥用ポリマーチューブが内側導管を含み、前記内側導管の少なくとも一部分の内側断面が実質的に非円形であり、かつ前記内側導管の内壁に近接して液体を集めるように適合され、従って前記乾燥用ポリマーチューブの中には実質的に液体の流れを有しないようにできるように適合されている、請求項 1 に記載の乾燥用ポリマーチューブ。

【請求項 14】

前記内側導管の前記断面が実質的に n 個の突起の星型 (n は 2 ~ 10 の値を有する整数である) に類似している、請求項 13 に記載の乾燥用ポリマーチューブ。

【請求項 15】

前記内側導管の前記断面が実質的に n 枚の花びらの花型 (n は 2 ~ 10 の値を有する整数である) に類似している、請求項 13 に記載の乾燥用ポリマーチューブ。